

# クライアント証明書について

- スwitching支援システムおよび各送配電事業者30分電力量他提供システムを利用するためには、クライアント証明書が必要です。※
- クライアント証明書は、広域機関での入札結果、ジャパンネット株式会社から購入することとなっております。

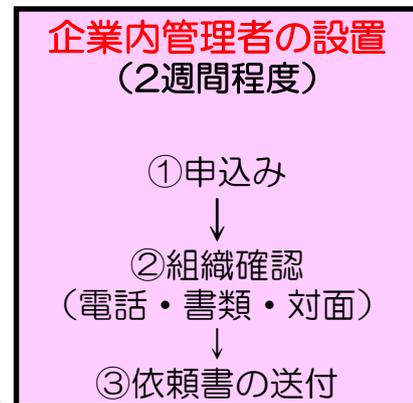
※供給計画や同時同量計画値の提出等のため、広域機関システムを利用する場合についても、クライアント証明書の購入が必要です（購入の前提条件が異なるため別途整理）。

## <購入の前提条件>

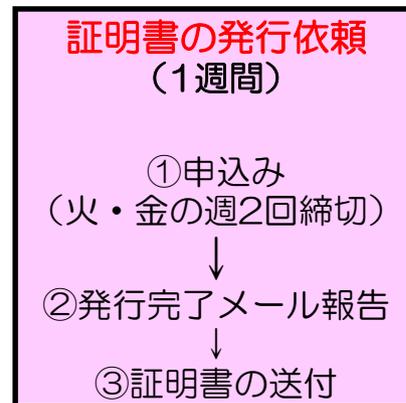
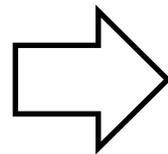
- 広域機関の会員、もしくはH28.4以降会員となる手続きを済ませていること
- 小売電気事業者の事前登録していること（来年度以降はライセンスを取得）
- 広域機関が発行する事業者コードを取得していること

## <クライアント証明書の発行手順の概略>

- ジャパンネット株式会社に以下の手続きを実施。



2015年11月開始



2015年12月開始

## クライアント証明書の媒体と金額

- USBメモリタイプ  
6,400円/個
- CD-Rタイプ  
5,300円/枚
- ファイルダウンロードタイプ  
5,200円/回
- USBトークンタイプ  
9,800円/個

1月からの小売電気事業者接続テスト